

2025(令和 7)年 11 月度 西こじょう会 役員会・幹事会 報告書

日時 2025 年 11 月 8 日(土) 10:00～11:15
場所 天神山福祉会館 第 2 集会室
出席者 役員 8 名 幹事 11 名
会員数 105 名(2025 年 11 月 1 日現在)

会長挨拶

16 区フェスティバルはお疲れ様でした。最下位ですのでもう落ちません。上がるのみです。今後、地域ミーティング、臨時役員会が開かれます。来期の展望を持ちましょう。

1 議案

(1) 新年懇親会について(行事委員会)【資料#1 全会員配布】

案では、乾杯時の飲み物は会費内で準備、追加は各自で精算とあるが、行事委員会の予算を目いっぱい使って各自追加分の足しにしてはどうかとの意見が出された。検討の結果、案どおり、行事委員会の予算を使うのは、乾杯 1 杯分のみとなった。

資料のとおり了承された。

(2) 名古屋ウィメンズマラソンについて(ボランティア委員会)【資料#2 全会員配布】

資料のとおり了承された。

なお、前日の 3/7(土)は西区のボランティアまつりの開催日です。

(3) 地域ミーティング・区会説明会について(総務委員会)

①11/14(金)09:30～11:00 地域 M(陶芸専攻 40 期生) 場所：鯉城学園 9F 第 6 講義室
・参加者は早川(明)、犬飼、西岡、松岡となった。

・対象学生は 18 名。鯉城会への入会を促すプレゼンをする。

②11/21(金)10:00～11:30 地域活動学習発表会(39 期生) 場所：鯉城ホール

・参加者は早川(明)、松岡となった。

③11/26(水)09:30～11:00 地域 M(西区在住 39 期生) 場所：鯉城学園 8F 第 1 講義室
・参加者は早川(明)、中村(美)、松岡となった。

・対象学生は 36 人。3 グループに分けて行う。内容は、11/21(金)開催の地域活動学習発表会での発表作文を題材とするグループ学習である。上記 3 名の参加者は助言を行う。

・西区在住 2 年生が対象であるが、西こじょう会への勧誘に使える時間は少ないと思われる。しかし、時間の余裕があれば勧誘したい。

④1/23(金)午前 区会説明会(西区在住 39 期生) 場所：鯉城ホールの一区画

・説明会后、即日入会手続きをしていかどうか、11/10(月)の鯉城会代議員会で提案をする。

2 報告・連絡

(1) 10 月度収支報告

10 月末残高¥290,592 である。収入は¥274(郵貯利子)、支出は¥11,760(作品展粗品代)と¥1,200(同好会部屋代)

関連して、総合作品展の経費総額は、¥14,125 と報告があった。

(2) 10 月度役員会・幹事会報告【資料#3 全会員配布】

資料のとおりである。

(3) 鯉城会代議員会・幹事会報告

11/10 開催予定のため次回に報告する。

(4) 交友会開催予定

天神山学区 12/5(金)11:30～ 菊井学区 12/6(土)13:30～

交友会を各学区で開催してほしい。交友会では人事を話題にしてほしい。特に幹事が交代するのであれば、早急に交友会で話し合いをし、意思表示をしてほしい。

(5) 総合作品展来場者数

総計 345 名(鯨城関係 85 一般 260) 内訳は 11/1(土)が 201 名(鯨城関係 41 一般 160)、11/2(日)が 144 名(鯨城関係 44 一般 100)であった。なお、昨年度の来場者総数は 326 名であった。

会員の出品数は昨年度と比べやや減っている。

(6) 西こじょう会だより第 126 号について

本日が締切日です。寄稿予定の方はよろしくお願いします。

3 今後の予定

・臨時役員会 12/13(土)13:30～

来年度の人事案を作成します。天神山福祉会館を年間利用するためには、西こじょう会の来年度の人事案を、1 月末までに福祉会館に報告する必要がある。

・新入会員入会手続日(予定) 2026/3/27(金)午前 場所：西生涯学習センター

鯨城学園卒業式の日が未定のため、入会手続日も未定である。

西生学習センターの貸室抽選を申込む。

申込受付期間は 12/21(日)～12/26(金)の 6 日間 抽選結果発表 1/7(水)

・総会(予定) 2026/4/21(火)午前 場所：西生涯学習センター

西生学習センターの貸室抽選を申込む。

申込受付期間は 1/28(水)～2/1(日)の 5 日間 抽選結果発表 2/7(土)

・懇親会 2026/4/21(火)12:00～14:00 木曽路瓦町店 送迎バス 2 台あり

4 その他

・役員会・幹事会レジメの書式変更について

文字が小さいとの指摘のため、文字の大きさを 12 ポイントにした。字体は視覚障害者にも見やすいと言われる、ユニバーサルデザインのゴシック体にした。

・今後の予定の確認方法として、ホームページのカレンダーを有効利用することとする。

・西こじょう会ホームページのカレンダーに、行事をきれなく載せることを確認した。

・報告・連絡に関して、各行事の結果報告を忘れないでしてほしいとの意見が出され、今後行うことを再確認した。

・西環境事業所の所長が異動で交代した。会長と前会長が新所長に挨拶に出向く。

・西こじょう会への入会を、息子が反対しているため入会できない学園卒業生の紹介があった。息子は、西こじょう会を社会的に怪しい集団と思い込んでいるとのことだ。西こじょう会を幅広い年齢層へ PR し認知度を上げていく必要があると認識した。